

『これからの歯科治療と栄養指導 が国民の健康を向上させる』

これから歯科医師、歯科衛生士が高齢者に行う口腔内のケアや歯科治療に必要なオーラルフレイル、口腔機能低下に関する検査および栄養指導などの管理指導の重要性について研修する。

ここから、“協働”でスタートしてみましよう！

座長：玉置勝司先生（神奈川歯科大学歯学部総合歯科学講座顎咬合機能回復分野）
菊谷 武先生（日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック）

講師

1) 窪木拓男先生（岡山大学学術研究院医歯薬学域インプラント再生補綴学分野）
「ライフステージに合わせた補綴歯科治療の役割
一介護予防，フレイル予防から，要介護高齢者の
食支援まで」



2) 三浦宏子先生（北海道医療大学歯学部保健衛生学分野）
「健康づくり対策における歯科保健と公衆栄養」



3) 玉置勝司先生（神奈川歯科大学歯学部顎咬合機能回復分野）
「高齢者の補綴処置後の効果的栄養指導の模索」



4) 横山友里先生（東京都健康長寿医療センター研究所）
「食品摂取の多様性得点（DVS）の概念と活用方法」



5) 尾関麻衣子先生（日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック）
「歯科と栄養が会うとき ～”食べる”と”食べられない”
を支える食支援～」



追加発言：

- 1) 山本龍生先生（神奈川歯科大学歯学部健康科学講座社会歯科学分野）
- 2) 遠又靖丈先生（神奈川県立保健福祉大学栄養学科）
- 3) 花形哲夫先生（日本老年歯科医学会山梨支部長）
- 4) 清水 潤先生（日本老年歯科医学会島根支部長）

お申し込みはこちらから



2023年 3月 26日（日）、9時30分～16時

場所：神奈川県横須賀市小川町1-23
神奈川歯科大学附属病院大講堂（12F）

後援：神奈川県歯科医師会
日本老年歯科医学会山梨支部
日本老年歯科医学会島根支部